

2009年3月31日

経団連財界クラブ 各位

(社)日本在外企業協会

### 報告書『インド ビジネスリスク ハンドブック』を発行

(社)日本在外企業協会(略称「日外協」/会長:鈴木正一郎・王子製紙(株)会長)は、この度報告書『インド ビジネスリスク ハンドブック』を、下記の通り発行しました。

本報告書は、2007年度日外協事業活動の一環として4回にわたり開催した「インド・ビジネスリスク研究会」の内容を基に、講師のインターナショナルリスクリミテッド日本支社/ヴァイスプレジデント 丹羽正氏、及び同社アシスタントプロダクトマネジャー、嶋谷健氏により執筆されたものです。

インドは広い国土と11億人という中国に次ぐ世界第2位の人口を有し、BRICsの一角として高い経済成長を続けている、魅力的な投資先の一つです。しかし、反面不安定な連立政権体制、インフラ整備の遅れ、複雑な税制や規制、及びカースト制度など、多くのリスクも存在しています。

今、進出企業にとり強力なリスクマネジメントが要求される中、最小限のリスクで、事業チャンスを最大限に活かすための一助に、このハンドブックがお役に立つことを願っております。

#### 【 記 】

- 書 名:『インド ビジネスリスク ハンドブック』
- 執 筆:インターナショナルリスクリミテッド日本支社/ヴァイスプレジデント 丹羽正氏  
インターナショナルリスクリミテッド日本支社/アシスタントプロジェクトマネジャー 嶋谷健氏
- 発行日:2009年3月31日
- 装 丁: B5判 115 ページ
- 頒布価格:会員 1,575 円(消費税込)、非会員 1,890 円(消費税込)
- ホームページ:<http://www.joea.or.jp/>
- 本書の構成:

#### 第1章 概要

(●国勢と政治システム ●経済 ●投資環境)

#### 第2章 マクロリスク

(●政治リスク ●セキュリティリスク)

#### 第3章 インド進出の際のリスク

(●外国企業 ●監督機関 ●直接投資に対する規制  
●進出形態とそれに係る規定や制限 ●会社設立プロセス ●ビジネスパートナー選定リスク)

#### 第4章 進出後のリスク

(●インフラ ●労働問題 ●カースト制度 ●健康問題  
●知的財産権問題 ●不正行為問題)

#### 第5章 まとめ—発生しうるリスクとその対応のまとめ

#### 資料編

< ケーススタディー13件 >



- お問合せ先:(社)日本在外企業協会 業務部(池田・諸星)/広報部(間島)  
(電話)03-3567-9271 (Fax)03-3564-6836

以上